

リンガーハット 更なる国産化「国産きくらげ」使用 ～キーワードは「国産」「希少」「健康・美容」～

リンガーハットは8月1日（月）より、長崎ちゃんぽん専門店「リンガーハット」の東日本エリアの店舗において、栄養価・美容効果に優れた「国産きくらげ」の使用を開始する。また、今回の「国産きくらげ」の使用開始を記念して、新メニュー「きくらげたっぷり塩ちゃんぽん」を全国で発売する。

同社では、2008年まではキャベツともやし以外の使用野菜はすべて輸入品であったが、2009年から野菜を国産化に切り替えた。その際、国内自給率わずか3%と、高価で安定確保が非常に困難な「きくらげ」の使用を断念。今回、「国産きくらげ」の生産の見込みがたち、2015年8月より使用を開始した西日本エリア、2016年4月より開始の関西・中京エリアにつづき、東日本エリアでも使用を開始する。

2009年に同社が使用野菜を国産化に切り替えたことを皮切りに、外食業界では国産野菜の使用が広がっている。

今回、「国産きくらげ」の使用の決定は、同社としての更なる“国産化”への挑戦の意味もあるという。食感が良く、カルシウムやビタミンD、食物繊維、鉄分など希少で栄養価の高い食材を使用することで、商品価値の向上を目指す。現在、「国産きくらげ」の国内流通量は75～80トンであり、同社では全国16産地で新たに全量契約栽培にて約50トン調達する。

今回の「国産きくらげ」の使用は、看板商品の「長崎ちゃんぽん」で10g、「きくらげたっぷり塩ちゃんぽん」では30gを使用する。「きくらげたっぷり塩ちゃんぽん」は1日1店舗20食、10%の売上増を目標としている。



「きくらげたっぷり塩ちゃんぽん」

また、今回の「国産化」の取り組みや、今後も安定的な国産野菜および食材の調達や価値ある商品を提供するため、同日より東日本エリアの店舗において、価格を一部改定する。あわせて、東京都23区内の店舗を除く東日本エリアの店舗での深夜価格の廃止を発表した。

※東日本エリア店舗：東京23区内限定店舗・石川県、富山県、長野県、静岡県以東の店舗 計312店

【リンガーハット 価格改定表】

商品名	現行価格(税抜)	改定価格(税抜)
長崎ちゃんぽん	540円	580円
野菜たっぷりちゃんぽん	680円	720円
みそちゃんぽん	580円	620円
長崎皿うどん	580円	600円
野菜たっぷり皿うどん	680円	730円
減塩ちゃんぽん	540円	620円

※メイン商品価格改定の一部を抜粋

1
契約企業以外の閲覧・利用、非契約者への譲渡を固く禁じております。
不正利用は利用規約違反であり、著作権法に抵触する恐れがあります。